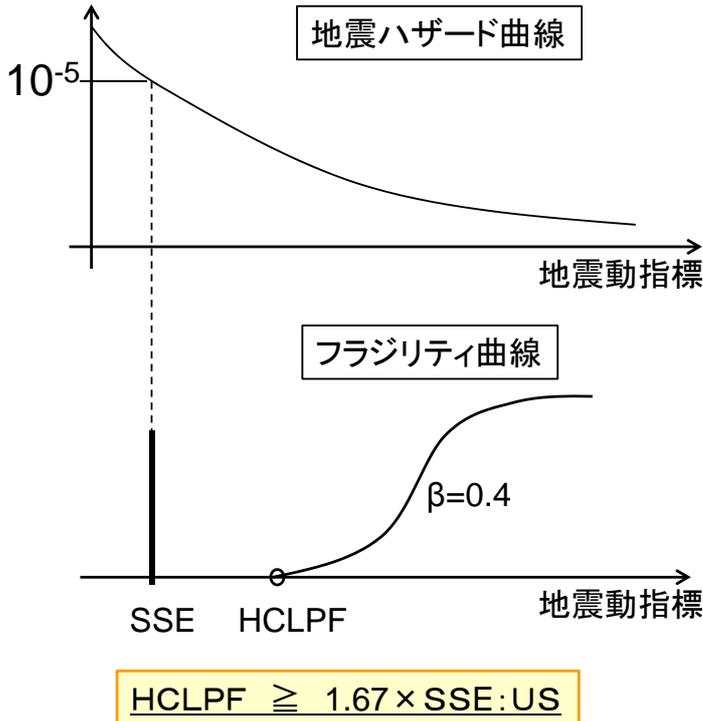


配布資料©
(電中研大鳥氏)

安全性と設計用地震動の関係(米国)



年損傷確率 Pf

$$R_p = \frac{\text{Prob (SSE)}}{P_f}$$

※R_pは耐震クラス、ハザード曲線の勾配等依存するが、10を用いる事が多い。

設計用地震動と超過頻度の関係

頻度 例

